

会 社 名 株式会社 中山製鋼所  
 (URL <http://www.nakayama-steel.co.jp>)  
 代 表 者 代表取締役社長 神崎 昌久  
 コード番号 5408 (東証、大証 各1部)  
 問合せ先 取締役経理部長 伴 隆彦  
 (TEL (06) 6555 - 3035)

### 平成16年3月期の業績見通しの修正と期末配当に関するお知らせ

#### (四半期業績の概況の開示)

当社は平成15年11月21日に公表いたしました平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)の決算の見通しにつきまして、現時点での業績の動向を踏まえ、下記の通りに見直しましたのでお知らせいたします。なお、これは、(株)東京証券取引所及び(株)大阪証券取引所の定める適時開示規則に基づく四半期業績の概況の開示も兼ねて行うものです。

#### [ 1 ] 平成16年3月期(平成15年4月1日～平成16年3月31日)の業績見通し

(単位：億円)

	連 結 決 算				単 独 決 算			
	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
今回見通し	1,273	66	43	20	787	46	22	13
前回見通し (平成15年11月21日)	1,250	62	39	19	777	44	20	12
<参 考>								
平成14年度実績	1,241	40	4	35	660	2	17	27
平成15年度上期実績	605	31	20	10	372	23	11	8

当社の事業の大宗を占める鉄鋼事業につきましては、製鋼原料である鉄スクラップの価格が予想を上回る高騰を続けておりますが、鋼材販売価格が回復してまいりましたし、収益改善努力を続けましたので、前回見通しに比べて増益、その他の事業につきましても概ね前回見通し並みの確保が見込まれますので、総じて営業利益・経常利益・当期純利益はいずれも前回発表より上方修正の見通しとなりました。

特記といたしまして、当社は新世代の鉄鋼材料と言われる超微細粒熱延鋼板(商品名：NFG)の技術開発が高い評価を受けまして、3月9日、大河内記念技術賞を受賞いたしました。オンリーワン商品として既に営業生産をしており、その需要開拓を着実に進めて収益力の強化に努めてまいり所存でございます。

#### [ 2 ] 期末配当について

上述の業績見通しと予断を許さない来期の経営環境の想定などを踏まえまして、期末配当につきましては、本日開催の取締役会で慎重に検討いたしました結果、1株当たり3円00銭の復配とさせていただく案を株主総会にお諮りすることを決議いたしました。

当社といたしましては、今後も経営体質の強化に邁進してまいり所存でございます。株主の皆様におかれましては、引き続きご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

(注) 上記の見通しは本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、様々な不確定要素が内在しております。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。